

会報

かけはし

(題字 支部長 神山則幸)

令和6年8月1日

第 66 号

発行者 神山 則幸

中教審特別部会の答申

埼玉県退職校長会北足立南部支部 支部長 神山 則幸



埼玉県退職校長会北足立南部支部の総会が、新型コロナウイルス

感染症が二類から五類に移行されて一年が経過し、経済活動も元に戻りつつある中、五月十四日に川口市教育長井上様、南部教育事務所所長石渡様、県退職校長会会長新井様をはじめ多くの来賓の方々をお迎えして有意義に開催することができました。また総会後の懇親会も久しぶりに行うことができ、会員同士の親睦を大いに深めることができました。

三年半にわたり自粛生活が余儀なくされ、不登校児童生徒の増加、教員志望者の減少など、教育界に多くの課題が生じました。

その様な状況の中、本年四月に中教審特別部会から提言がなされ

ました。

「働き方改革の更なる加速化」

・各教育委員会の取組状況を公表

・残業時間を二十時間程度に

「学校の指導・運営体制の充実」

・小学校三・四年生にも教科担任制の導入

・全中学校に生徒指導担当教員を

・若手教員をサポートする新たな

職の創設

・学校支援スタッフの配置充実

趣味を生かす



私は藤・戸田退職校長会(和楽登会)で東京の史跡めぐり(春の

散歩)を担当している。史跡めぐりは学生時代からの私の趣味であった。

「処遇改善」

・教職調整額を10%以上に引上げ  
・学級担任手当の加算、管理職手当の増額

などを主な内容としています。この提言が実現すれば、教育課題の解決に有効に働くものと思いますが、当然のこととして財源が伴うことでもあり、どこまで実現可能か危惧するところです。

本来学校は、児童生徒にとっても教職員にとっても楽しいと思えるところではなくてはなりません。

できない理由を考えるのではなく、できる可能性を求めていくことが大事なことだと思います。

退職校長会として、新しくなっていく学校運営・指導体制に向けての支援体制を考えていければと思っています。

藤・戸田班 市川 雅保

私が通っていた高校は明治神宮外苑にあり、土曜日の放課後は気が向けば、青山通りを渋谷まで歩いて帰った。青山通りにはファッションブルなお店が多く、道幅も広いので、まるで外国の街を歩いているかのような感じがした。このような意識が東京の街を魅力的に

感じさせた。この想いは大学に進学した後も心に残った。大学では日本史を専攻したこともあって、大学のある渋谷を中心に史跡めぐりをするようになった。

結婚後は、息子を連れて年に数日、史跡めぐりに行った。「父と子の日曜散歩」と題したノートに、その日訪ねるコースを記した。息子が保育園に通っていた頃から、小学校卒業まで続いた。息子には史跡の事は分からないが、父と子の絆を深める良い機会になったと思う。妻にとつては、子どもから解放される日となったに違いない。

私は退職時に、これからも社会と繋がって生きて行くにはどうしたら良いかと思いついた。そこで思いをついたのが、自分が主催する史跡めぐりの会を立ち上げることであった。最初は藤市で立ち上げ、十二年間活動して、令和元年に三十三回で終了したが、戸田市・川口市の会は今でも活動し、先日二十六回を迎えた。現在の会員数は四十名ほどいる。この人たち、今の私にとつての宝物である。これからも会員同士の絆を深め、会員の期待に応えられるように努力していきたいと思う。

# 新会員短信

## 子どもの成長から学ぶ

草加班 川崎 淳一郎

平成三十一年に退職し、その後二年間、教育委員会指導課指導員としてお世話になりました。任せさせていただいた外国人のお子さんをとり出し、必要な学校生活日本語をチームで工夫して教えました。ポケトークも使いながらコミュニケーションを取りました。だんだんとできるようになりました。うれしくもあり、さびしくもありました。その後、令和三年から三年間、在外教育施設ニューヨーク補習授業校へ校長として赴任する機会をいただきました。平日は現地校へ通い、土曜日のみ授業や行事にくる幼・小・中・高生と学校生活を共に過ごしました。日本語より英語が出てしまう子どもたちが学業や宿題、行事の発表にがんばっている姿は素晴らしいと思えました。自分も影響を受け、よりよく変容することができました。

## ネクスト・ワン

川口班 岡安 孝文

昨年度末、役職定年を迎え、本年度特例任用校長として引き続き川口市立北中学校校長として務めさせていただいています。学力・生徒指導・学校安全等課題が山積している本校の現状を打開すべく「学びのイノベーション」による学校改革に取り組み三年目を迎えます。先生方・保護者・地域の方々と手を携え前を向き未来を信じ進めてきた静かな学校改革も、今では本校のある神根地区小中九校の取り組みとなり、市町村単位ではなく地域の文化に寄り添った学校区での取り組みとして県内外から注目されるまでに波及しています。本年度はこの学びのイノベーションを子どもたち・地域の未来に確実に繋げるための大切な一年と考え、「ネクスト・ワン」次の一歩に向け、三十九年間の教職員生活の集大成として全精力を傾けます。

## 「不易流行」の大切さを実感

蕨・戸田班 江添 信城

校長退職後、福島県西会津町との縁があり、教育長として五年間勤めてきました。

西会津町は、会津地域の西側に位置し、新潟県と隣接している人口が約六千人の町です。豊かな自然に恵まれ、多くの遺跡が発掘され、歴史や文化に富んだ町で、教育の不易を実感することができました。

中山間地域で地デジ放送が難視聴のため、町全戸に光ケーブルが敷設され、併せてWiFi環境が整備されています。コロナ禍では、全国に先駆けて、全員が家庭からZOOMや学習アプリを活用した最先端の教育を進めるなど、「不易と流行」を兼ね備えた教育を展開することができました。

現在は、戸田市教育委員会では不登校児童生徒への対応を中心に仕事をしています。「誰一人取り残されない教育」を目指し尽力していきます。

## 新たな道で前進

草加班 本間 錦一

私は、令和三年三月に定年退職いたしました。退職後、再任用校長として勤務しております。四月からは、草加市立両新田中学校に異動となりました。

## 「成す」役割と責任



南部教育事務所長

石渡 知樹

埼玉県退職校長会北足立南部支部の皆様には、日頃より本県の学校教育の振興、発展のため、格段の御配慮とお力添えを頂いておりますことに感謝申し上げます。

さて、教育を取り巻く環境はますます複雑化しております。県として解決を急がなければならない課題の一つとして、「不登校児童生徒への支援」があります。不登校児童生徒数は依然として増加傾向にあり、生徒指導上の喫緊の課題となっております。誰一人取り残されない学びの保障に向け、それぞれの持ち場で取組を進めていくことが求められております。また、新たな不登校児童生徒を出さないために、児童生徒一人一人を大切に温かな指導や支援を積み重ね

退職前も現在も、多くの先輩方に適切なご指導や温かい励ましのお言葉をいただきなど大変お世話になっております。

新しい学校では、日々、生徒たちからの明るく元気なあいさつや、活動的な姿から、たくさん元氣や勇氣をもらっています。歴代の校長先生方が創りあげてきた本校をさらに発展させ、生徒たちが伸び伸びと活動ができる学校となるように、自分のできることを精一杯努力し、教職員と共にがんばっていきます。

### 初心に戻って

川口班 高橋 眞一

昨年度末に役職定年を迎えることができました。在職中は多くの先輩方に、適切なご指導や温かい励ましのお言葉をいただき、大変お世話になりました。ありがとうございます。

現在は特例任用校長として、それまで勤務しておりました川口市立上青木小学校で勤務しております。

昨年度と同じ職場で校長として勤務しておりますが、今は常に「初心に戻って」ということを意識し

て校務にあたっております。

新任校長になったときの思いや学校経営方針、そしてはじめて先生になったときの期待と喜び、時には苦い思い出として残っている実践などを振り返っては先生方への指導助言にあたっております。本会にもこれからお世話になります。よろしくお願いいたします。

### 地域とともいふ学校

藤・戸田班 山下 理恵子

平成十七年度から五年間教員として勤務していた学校の校長を続けています。今年度二十周年を迎えるこの学校に、校長として再び戻ることができた御縁と、子供たちの成長を楽しみながら働くことができることに感謝しながら過ごしています。

伝統として受け継がれていることも、二十一年間で大きく変わったこともありますが、強く感じるのは、学校が新設されたことで、地域のコミュニティが深まり、現在も学校を支えてくださっていることです。地域との繋がりを大切に学校経営をしてこられた先輩の校長先生方への感謝の気持ちをお忘れず、子供たちと保護者・地域の皆

様と一緒に二十周年を楽しみたいと思います。

### 日々奮闘

草加班 及川 祐一

四月から初任者の拠点校指導教員として、小学校で勤務をしています。長年、中学校でお世話になってきた自分にとって、初めての小学校です。通学班、学区探検、就学時検診等々、今まであまり触れることがなかった言葉に戸惑いながら、新鮮な気持ちで毎日を過ごしています。幼保小中一貫教育を実施している草加市で長年勤務させていただいたのに、他校種のことを理解できていなかったのだと改めて実感しています。担当している初任者は、教員不足と言われる今日、教職の門を叩いて採用された志ある先生方です。大学卒業後すぐ学級担任となった初任者に比べれば、自分は職種が変わったただけなのですが、それでも慣れるまでには時間がかかります。若々しい先生方に囲まれて、奮闘の日々を送っています。



ねていくことが大切であると考えます。

また、現在課題となっている「教職員事故根絶・働き方改革・教職員のメンタル病休の減少・教職員不足の解消」は、互いに影響を及ぼしあう人事管理上の課題です。これらを負の連鎖ではなく、好循環サイクルにしていけることが、今学校現場に求められています。

南部教育事務所といたしまして、好循環サイクルの実現に向けて今年度のキヤッチフレーズを「成すべく役割と責任」と定めました。我々教育公務員は「未来をつくる子供たち」のためにそれぞれの役割と責任を果たすことが最重要だと考えています。

諸課題の解決のために、教育事務所としての役割を自覚し、責任をもって取り組むことで、管内各学校の教職員、そして児童生徒一人一人が輝くために、今後も尽力してまいります。



### 豊かで楽しい生活をめざして

川口班 谷 史夫

定年延長により残り一年残しましたが、役職定年を機に令和五年度末に退職いたしました。管理職・市教委勤務等を含め三十六年間の教職生活でしたが、様々な場面で皆様には大変お世話になりました。

四月からは拠点校指導教員として、三／五で勤務しています。初任者四名中三名が新卒で、四月当初は不安なところもありましたが、わずか二か月の間に遅しさが感じられるようになってきました。何よりも一生懸命な姿に、自分も初心に返って頑張らなくてはと改めて思います。

平日休みは、趣味等様々なことを行っていききたいと考えてはいるのですが、まだ十分に使えていません。仕事もプライベートも充実させながら、第二の人生を楽しみたいものにしていききたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

### 新たな気持ちで

藤・戸田班 星野 正義

昨年還暦を迎え、定年退職となるはずでしたが、定年延長となりました。まだ定年前ですが、お声

をかけていただき今年度から退職校長会に加えていただきました。教員として十七年間、管理職、指導主事として十七年間様々な方にお世話になり支えていただきました。ありがとうございます。

今年度は特例任用で引き続き校長として勤務しております。これからも、子供たちに寄り添い、居場所づくりに奔走する先生方と一緒に、子供たちの笑顔がふれる学校づくりに努めてまいります。

### 感謝と新たな挑戦

草加班 飯島 隆

三十八年間の教職人生を令和四年度末に終えました。振り返ってみると、無我夢中で教材研究や部活指導、生徒指導に明け暮れた毎日でしたが、同僚や子どもたちに囲まれての教員生活は、楽しく、充実した日々で、幸せな教職人生だったと感じています。このような教員人生を送ることができたのも、諸先輩方のおかげであり感謝しかありません。

昨年四月からは、草加市教育支援室で学校支援指導員として勤務しております。これまで四十年近

くお世話になった草加市のために、また、子どもたちのために、これまでの教職経験で得たものを、微力ながら還元できたならと決意を新たに勤めております。

これからも、笑顔あふれる草加の教育のために、子どもたちの笑顔のために頑張りたいと思います。

### 初心に戻って…なんです…

川口班 松田 隆幸

昨年度まで、所属したすべての学校で記念式があり、稀な現場人生でした。在職中は、それはそれは皆様方にお世話になりました。中でも中体連関係者の皆様には、大変ご迷惑をおかけし続けたところであります。

現在は、先日新校舎落成式典を終えたばかりの川口市立芝西中学校陽春分校で、保健体育の授業を担当しております。外国籍の生徒さんばかりの中で、言葉もうまく通じないところです。しかし、体を動かすことに關しては、言葉の壁を越え、生徒たちは楽しそうに授業に参加しています。

その生徒達の姿を見ると、初心に戻って、自分も学び直しをしなくては…と思う毎日です。

また、多様化学校の立ち上げのお手伝いもさせていただいております。夜間中学に多様化学校。やりがいのある毎日であります。

### 人生百年時代のリカレント教育

藤・戸田班 藤川 英子

昭和六十一年から三十八年間、公教育に携わり、県内外の多くの皆様に大変お世話になりました。

特に南部地区の皆様にはいつも温かくお声掛けいただき、感謝の念に堪えません。

四月からは、縁あって、大学の教職課程において、後進の育成に力を注いでおります。意欲溢れる教師を目指す学生と共に、様々な校種の授業を参観することは、我が身を振り返りつつ、新たな視点で今後の教育に貢献させていきたい、誠に幸せに存じます。

また、是非とも学び直しをしたいと他大学において肩書きなしに学んでいます。ここでは専門性を探求すると共に、「人生百年時代におけるウェル・ビーイングを目指すリカレント教育」をテーマに研究しており、改めて人と人の繋がりに感謝をする毎日です。

## 感恩報謝

草加班 石崎 明子

昨年度末に役職定年となり、現在は、草加市内の三校で四人の初任者指導担当として勤めています。

校長職の時には、「大事をなすには必ず人を以て本となす」を銘に、学校経営に尽力してきました。

今は、一生懸命に子ども達と向き合っている初任者を支えながら、次代を担う子ども達の育成へのお手伝いをさせていただいています。

私が初任者の頃、やっていった仕事に対して「面倒くさい」と言葉を発した際、教頭先生から「教えるとは、面倒なこと連続。手間暇かけなければ人は育たない。」とお叱りを受けました。その他にも、多くの諸先輩方にご指導いただき、今の自分があると深く感謝しています。その時感じた恩に報いるためにも、初任者が教師としてのやりがいを感じられるように、その育成に力を注ぎたいと思います。

## リスタート

川口班 森田 吉信

昨年度末、役職定年を迎えましたが、この度有難いことに特任任用校長として校長職を続けられる

ことになりました。

この四月より、川口市立高等学校附属中学校・第二代校長として着任いたしました。一般の公立中学校とは異なる、適性検査を受けて入学してきた生徒が集まる中高一貫教育校です。

本校は生徒の質はもとより、先生方も指導力と情熱を持っている方ばかりで、開校四年目の新しい学校にも関わらず、充実した教育活動を展開しています。

再び校長職を続けられることに感謝し、高校との連携を深めながら、川口市のリーディング校としての更なる発展を目指します。

## 新たな生き方

朝霞班 藤 律之

昨年度末に退職をして以降、現在まで様々な思いが日々心に巡っています。

教諭・教頭・校長・教育行政職それぞれの立場でどれだけのことができていたのか、どういう工夫の余地があったのか、職を離れ、客観的な立場で見つめ直すと、新たな視点での気付きが大変多くあります。

また、人とのつながりの尊さ、

有り難みも同様に感じます。多くの諸先輩方、関係の皆様方からご支援いただき、支えられてここまで来たという実感です。ただただ感謝の気持ちで一杯です。

今まで、教育に対する情熱を大事に過ごしてきました。何かの形で少しでも貢献できるように、また、今後、新たな何かにも自分の情熱を注ぎ、これからの人生を進んでいこうと思っています。

## 気持ち新たに

蕨・戸田班 手塚 浩

四月から特例任用として新たな学校での校長職を拝命しました。

これまで五年間、校長として様々な学校課題に直面したときに、諸先輩方から温かい御指導・御支援をいただいたことで乗り越えてくることができました。これまで支えていただいた皆様ののおかげであり、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

新たに着任した学校では、学校規模を始め、様々な環境が大きく変わりました。しかしながら、この変化を恐れずに楽しもうと思っ

切にして、これまでの経験と諸先輩方からいただいた御金言を学校経営に生かしていきます。

あともう少し校長職を楽しみながら、気持ち新たに令和の教育改革に挑戦していきます。

## もう少しがんばります

川口班 三浦 伸之

定年が一年延長となり、昨年度末に役職定年となりましたが、現在は特例再任用校長として引き続き、川口市立西中学校の校長として勤務しています。

定年退職を迎え、そして新たに再出発するというような大きな節目を感じることもなく、これまでと変わりのない毎日を送っています。退職校長会の皆様には機会あるごとに、心温かいお声かけやご支援をいただいておりますことに感謝申し上げます。

退職校長会と聞くと数々の先輩方の顔が浮かび、私にとってはまだまだ遠い世界のことと思っ

# 支部だより

## ◆北足立南部支部定期総会

令和六年五月十四日(火)令和六年度定期総会が川口市立並木公民館の多目的ホールで開催された。

当日は、南部教育事務所長石渡知樹様、川口市教育委員会教育長井上清之様、埼玉県退職校長会会長新井俊一様、南部小学校校長菅原善裕様、中学校長会長本荘真様はじめ多数の御来賓の皆様のご臨席のもと、盛大に開催することができた。



石渡所長・井上教育長からは、定年の延長、教職員事故、不登校児童生徒の急増、働き方改革の現状のご指導をいただいた。主な役員は留任。諸行事等は親睦旅行が復活し、他は例年通り実施する予定である。詳細は総会資料を参照された。

なお、総会は、会員の誰もが参加可能であり、来年はより多くの会員の皆様の参加を願いたい。

## ◆埼玉県退職校長会総会

六月七日(金)埼玉県退職校長会総会が、嵐山町国立立女性教育会館で開催された。当日は晴天の中、大勢の来賓、会員の皆様の参加のもと、盛大に開催された。

新井俊一会長の挨拶に始まり、

長寿会員祝賀、栄誉会員顕彰、議事と進み、最後は埼玉県歌の大きな歌声で締めくくられた。

講演会は、比企総合研究センター代表の高島敏明様から「比企一族の発掘と顕彰―NHK大河ドラマへの挑戦―」と題して、比企地区で埋もれていた歴史・文化を長年の研究をもとにお話をいただいた。

## ◆現職・退職校長北足立南部支部教育推進協議会準備会開催

七月九日(火)川口市立並木公民館において、南部教育事務所首席指導主事水落美佳子様をはじめ各会の代表者、南部支部幹事が参加して準備会が開催され、先の事項が決定された。



- 参加者 現職小中学校長四十名 退職校長 三十名
- テーマ 「現下教育の諸課題」
- 提案 現職小・中学校長 退職校長会から各一名 (渡邊秀人)

## ご冥福をお祈りします

河村 洋行様 (朝霞) 1/7 八十歳
柴 多美世様 (草加) 2/10 七十四歳
山本 智 様 (川口) 2/25 八十七歳
清水 幸吉様 (川口) 4/8 七十四歳
洪井 和夫様 (川口) 3/19 八十八歳
菱沼 幸男様 (草加) 5/31 七十四歳
堀内 衛 様 (川口) 6/4 八十九歳

(7月7日現在)

# 班だより

## ◆川口班

五月十一日フレンディアにおいて、岩井学務課主幹をはじめ六十名の会員の参加を得て総会・懇親会を開き、今年度のスタートをしました。以下活動の概要を記します。

### 《行事》

- ①親睦旅行：九月二十四日、茨城方面：筑波宇宙センター、アサヒビール工場、牛久大仏等見学。
- ②文学散歩：十月二十五日、早稲田小・漱石山房記念館・夏目漱石誕生の地・早大會津八一記念博物館・演劇博物館を散策。
- ③美術展：定期総会当日実施。

### 《クラブ》

- ①俳句の集い：年三回の句会「四季を詠む」を開催。句集の発刊。
- ②健康教室：ヘルシー料理づくりと差間木曾呂周辺ウォーキング。
- ③盆栽教室：六月にワークショップと十二月に正月の寄せ植え。
- ④ゴルフクラブ：四月にコンペ実施。六・十・十二月実施予定。
- ⑤写真クラブ：撮影会年二回と撮影後は持参した写真の研究会。
- ⑥絵画クラブ：年六回の写生会とその後の楽しい絵画談議。
- ⑦英会話クラブ：隔月一回程度実施。リスニングやコミュニケーションを中心に英会話を楽しむ。

### 《広報》

○会報「柏樹」：七月と二月、年

二回発行。様々な話題が満載。ホームページ：事業・クラブ・行事等の情報提供等の発信を工夫し、会員相互の情報交換及び交流の促進を図っています。

### 《学校支援体制の充実》

全会員の市内各校への研究会等に参加を促し支援を行っています。

### 《今後の活動に向けて》

行事・クラブへの参加者が停滞しています。魅力ある退職校長会に向けて、む会員より意見聴取を行い、新たな親睦活動への支援等に努めて参ります。(文責 小林博武)

## あとがき

北足立南部支部会報「かけはし」第六十六号をお届けします。ご多用の中、玉稿を賜りました各位に衷心から御礼申し上げます。

編集は引き続き、會田副部长、柿崎勲氏、滝澤榮則氏と編集幹事の松田裕之氏が中心となつて当たらせていただきますので、よろしくお願いいたします。

また、県退職校長会ではHPに力を入れております。松田幹事には各班のHP担当者と連携し、更新や充実にご尽力いただいております。(加藤 正明)